

科目名	イラストレーション実習 1							年度	2025
英語科目名	Illustration Course 1							学期	1
学科・学年	デザイン科 イラストレーション専攻 2年次	必/選	選	時間数	60	単位数	2	種別※	実習
担当教員	ローガン ハザード		教員の 実務経験	有	実務経験の 職種	イラストレー ター			
<b>【科目の目的】</b> 絵の要素を巧みに組み合わせて、視覚的に興味深いイラストレーションを制作する方法を学びます。且つ、これまで培った技術と知識を活かして最終的に作品を仕上げられることを目的とします。									
<b>【科目の概要】</b> 量感（ボリューム）を表現するための基本的なフォームの使用、図の描画、芸術的な解剖学、透視図法などの基本的な描画スキルを学び、より理解を深めていきます。									
<b>【到達目標】</b> 以下3つの力の習得 A. 構成力（構図を導き出せる能力） B. 技術力（プロセスを重視したイラストレーションを制作する能力） C. 遂行力（最後まで仕上げる能力）									
<b>【授業の注意点】</b> 巧みなイラストを描くことを学ぶことに真剣に関心を持ち、改善するためにテクニックを練習する努力をしたいという願望を持っていることが不可欠です。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5		レベル3		レベル1				
	優れている		ふつう		要努力				
到達目標 A	巧みな構成力を習得 できている		基本的な構成が できる		構成力が理解 できていない				
到達目標 B	イラストレーション 制作のプロセスを理 解でき、且つ独自の 制作プロセスを備え ている		イラストレーション 制作のプロセスを理 解している		イラストレーション 制作のプロセスを理 解できていない				
到達目標 C	最終的に作品として 仕上がっていて、且 つ独自の表現になっ ている		最終的に作品として 仕上がっている		作品として仕上げら れていない				

**【教科書】**  
 必要な教材は、適宜授業内で配布します。

**【参考資料】**  
 参考資料は、授業内で配布します。

**【成績の評価方法・評価基準】**  
 課題提出、クラスへの出席とクラスでの努力が最も重要です。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		イラストレーション実習 1			年度	2025
英語表記		Illustration Course 1			学期	1
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標=修得するスキル	評価方法	自己評価
1	描画の基礎	描画の基礎 1	教員による自己紹介	必要に応じてメモを取りながら聴講できる	3	
			オリエンテーション	課題内容を発表する		
2	描画の基礎	描画の基礎 2	制作	基本的なフォーム 1 を理解して描く	3	
			講評	指導教員から制作進行のチェックを受ける		
3	描画の基礎	描画の基礎 3	制作	基本的なフォーム 2 を理解して描く	3	
			講評	指導教員から制作進行のチェックを受ける		
4	解剖学	解剖学 1	制作	「人間の骨格」を理解して描く	3	
			講評	指導教員から制作進行のチェックを受ける		
5	解剖学	解剖学 2	制作	「胴体の筋肉」を理解して描く	3	
			講評	指導教員から制作進行のチェックを受ける		
6	解剖学	解剖学 3	制作	「腕」「足(脚)」の筋肉の構造を理解して描く	3	
			講評	指導教員から制作進行のチェックを受ける		
7	人体の理解	人体の理解 1	制作	骨格を含む「人体の構造」を理解して描く	3	
			講評	指導教員から制作進行のチェックを受ける		
8	人体の理解	人体の理解 2	制作	資料写真を参照して人物の体型種類を描く	3	
			講評	指導教員から制作進行のチェックを受ける		
9	人体の理解	人体の理解 3	制作	「歩く」「走る」を含む、人物の動きの描き方を理解して描く	3	
			講評	指導教員から制作進行のチェックを受ける		
10	人体の理解	人体の理解 4	制作	「目」「耳」「鼻」「口」を理解して、頭部を描く	3	
			講評	指導教員から制作進行のチェックを受ける		
11	透視図	高さ測定と一点透視	制作	「一点透視」を理解して描く	3	
			講評	指導教員から制作進行のチェックを受ける		

12	透視図	二点透視図		制作	「二点透視」を理解して描く	3	
				講評	指導教員から制作進行のチェックを受ける		
13	透視図	三点透視図		制作	「三点透視」を理解して描く	3	
				講評	指導教員から制作進行のチェックを受ける		
14	透視図	傾斜面透視図		制作	「傾斜面透視図」を理解して描く	3	
				講評	指導教員から制作進行のチェックを受ける		
15	まとめ	まとめ		制作	作品の最終的な仕上げを行い、作品を提出する	3	
				講評	指導教員から提出物のチェックを受ける		
評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他							
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった							
備考 等							